

【試験名】

画像誘導小線源治療を用いた子宮頸癌根治照射に関する遡及的研究

【研究の対象】

2015 年から 2021 年の間に、当院で子宮頸癌に対して画像誘導小線源治療を用いた根治的放射線治療を行った患者さんを対象とします。

【研究の目的・方法】

子宮頸癌は早期から進行期まで根治的放射線治療の適応となり、原発巣と骨盤リンパ節を含む領域への外部照射と、子宮原発巣への腔内照射から構成されます。腔内照射の治療計画では、従来は子宮・腔内に照射用器具を挿入し X 線透視画像を用いて画一的な 2 次元治療計画を行っていましたが、近年ヨーロッパを中心に CT・MRI の 3 次元画像を用いた画像誘導小線源治療 (IGBT) が提唱されています。IGBT では治療計画用に撮像された画像上で腫瘍と正常臓器の 3 次元位置関係に基づき線量を調節することで、それまで不可能であった個々の腫瘍のサイズや形状に応じた線量投与が可能となりました。

当院では 2015 年に IGBT を導入し、約 6 年が経過しました。そこでこれまでの治療成績を遡及的に検討し、改良出来る点がないか検証したいと考えています。また治療効果や有害事象に関連する因子を解析することで、今後の新たな治療法開発の方向性を見出せないかも検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療情報の中から、患者さんの病歴、検査データ、治療歴、治療内容、再発の状況、副作用の発生状況などを抽出します。

【利益相反】

本研究に関して開示すべき利益相反はありません。

【お問い合わせ先】

研究に際しては、お名前や生年月日など、個人を特定出来る情報が公表されることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究へのデータ利用を拒否される場合の連絡先：

兵庫県立がんセンター 放射線治療科 上藺玄

〒673-0021 兵庫県明石市北王子町 13-70 TEL : 078-929-1151 FAX : 078-929-2380